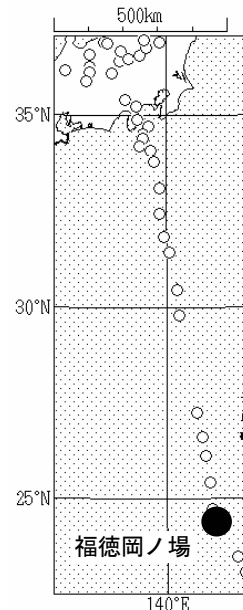
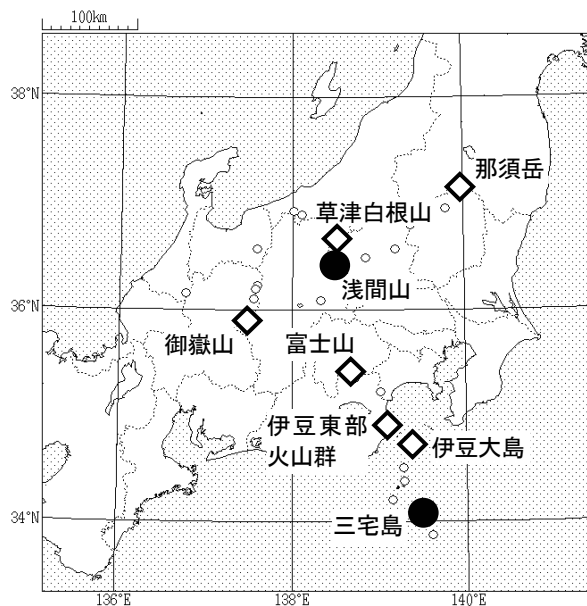


関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動解説資料（平成 17 年 12 月）

関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の活火山

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

- ▲：噴火した火山
●：活動が活発もしくはやや活発な状態にあった火山
◇：解説を記載した火山
○：その他の火山

この資料は気象庁のほか、国土交通省関東地方整備局利根川水系砂防事務所、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、京都大学、名古屋大学、独立行政法人産業技術総合研究所、独立行政法人防災科学技術研究所、東京都及び神奈川県温泉地学研究所のデータ等も利用して作成しています。

関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動は先月と比べて大きな変化はなく、浅間山、三宅島及び福德岡ノ場ではやや活発な状況が続いています。

◇ 那須岳 【静穏な状況】

火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

◇ 草津白根山 【静穏な状況（火山活動度レベル1）】

火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

● 浅間山 【やや活発な状況（火山活動度レベル2）】

地震・微動回数はやや多く、噴煙活動はやや活発な状態が続いています。

◇ 御嶽山 【静穏な状況】

火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

◇ 富士山 【静穏な状況】

火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

◇ 伊豆東部火山群 【静穏な状況】

火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

◇ 伊豆大島 【静穏な状況（火山活動度レベル1）】

長期的な山体の膨脹傾向が継続しています。29日から30日にかけて地震が一時的に増加しましたが、火山活動に特段の変化はなく、その後は静穏に経過しました。

● 三宅島 【やや活発な状況】

火山活動はやや活発で、多量の火山ガス放出が続きました。

● 福德岡ノ場 【やや活発な状況】

12日の海上保安庁及び22日の海上自衛隊が行った観測で、海面に火山活動によると考えられる変色水が確認されました。

火山情報発表状況

火山名	火山情報名	発表日時	概要
浅間山	火山観測情報第199号 ～（毎週1回発表）	2日 16:00 ～	最近の火山活動評価、火山活動の状況（噴煙・火映・地震・微動・地殻変動）。火山活動度レベルは2。第199号と第201号には火山ガス観測結果を含む。
	火山観測情報第203号	28日 16:00	
三宅島	火山観測情報第580号 ～（1日1回発表）	1日 16:30 ～	最近の火山活動評価、火山活動の状況（噴煙・火山ガス・地震）及び上空の風の予想。第580号、第588号、第591号、第598号及び第605号には火山ガス観測結果、第580号と第594号には上空からの観測結果を含む。
	火山観測情報第610号	31日 16:30	

この解説資料のほか、1年間の火山活動をまとめた火山活動解説資料（平成17年年報）も公表されています。これらの解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.jma.go.jp>）でも閲覧することができます。

次回の火山活動解説資料（平成18年1月分）は平成18年2月7日に公表する予定です。